

第4回 声楽アンサンブル コンテスト 全国大会2011

The 4th Fukushima Vocal Ensemble Competition 2011

PROFILE

プロフィール

感動の歌声
響け、ほんとうの空に。



PROFILE

出演団体プロフィール【中学校部門】

中学校 - 1

新潟市立宮浦中学校合唱部 [新潟県]

Miyaura Junior High School Choir



宮浦中学校は新潟市の中心地にあり、市を横断する信濃川が日本海に注ぐ河口、万代橋のたもとに位置しています。「知性・気力・自覚」を理念とした教育目標のもと、ノーチャイム・明るい挨拶が定着している学校として、全校生徒は活気溢れる生活を送っています。合唱部は「心をひとつに」のスローガンを胸に、活気溢れる充実した活動を行っています。今年は全国大会でハンガリーの作品に挑戦します。語感を生かすことを大切にし、日本語で演奏します。色彩感を追求した私達の演奏を聴いて、心を癒していただけましたら、とてもうれしく思います。

中学校 - 2

郡山市立郡山第五中学校合唱部 [福島県]

Koriyama Fifth Junior High School Choir



みなさま、はじめまして。私たち郡山五中合唱部は初めてこの大会に参加させていただきます。今まで、あこがれだったこのステージに立てるこことを大変光栄に思っています。今回は、管弦楽部の弦楽伴奏でRheinbergerのミサ曲を演奏します。すべてが初めての試みでしたが、音楽を表現する楽しさや難しさ、こだわりを持って追求していくことの価値などが少しずつわかつてきました今日この頃です。平成22年度は私たちにとって記念すべき年になりました。その締めくくりとして、お世話になった方々への感謝をこめて、精一杯演奏したいと思います。どうぞお聴きください。

中学校 - 3

湯沢市立湯沢南中学校合唱部 [秋田県]

Yuzawa Minami Junior High School Choir



私たち合唱部は11月に3年生が引退し、13名で活動しています。先輩たちの存在が大きかったことを改めて感じながらも気持ちを切り替え、一人ひとりが歌うことへの意識を高めて練習に取り組めるようになってきました。

今日は、私たちにとって初めての大きなステージです。練習してきたことをすべて出して、ホールいっぱいに私たちの声を響かせたいと思います。そして、たくさんの演奏を聴いて学びながら合唱の楽しさや厳しさを再確認し、これからとの取り組みに生かしていく、そんな日にしたいと思います。

中学校 - 4

大阪信愛女学院中学校クノスペン [大阪府]

Osaka Shin-ai Jogakuin High School "Knospen"



大阪信愛女学院中学校は、現在、併設する高等学校の部員と合わせて35名で活動しています。毎年、合唱祭、文化祭、アルハーブクリスマスチャリティーコンサートなどへ出演。またカトリックミッションスクールである本校の年間4回あるミサでは、聖歌隊として活動しています。毎年コンクールにも積極的に参加し、昨年は大阪府合唱コンクールにおいて金賞、及び知事賞を、また、関西合唱コンクールでは銀賞を受賞いたしました。美しいハーモニーを楽しみながら、私たちに出来ることを見つけて積極的に活動していきたいと思っています。

Profile [Category I]

中学校 - 5

土佐女子中学校コーラス部 [高知県]

Tosa Girls Junior High School Choir



みなさんこんにちは。土佐女子中学校コーラス部です。私たちの学舎からは高知城の天守閣が望め、江戸時代から300年余り続く追手門から伸びる「街路市」で代表的な「日曜市」が開かれているすぐ側で、土佐の歴史を日々感じながら学校生活を送っています。創立108年の伝統と誇りを胸に抱きながら、神秘的なメロディーにのせて皆さんにお届けしたいと思います。今回の大会は、中学3年生だけの出場ですので、12人と少人数ですが、チームワークを大切にしてきた練習の成果をお聴きいただけたらと思います。

中学校 - 6

新居浜市立西中学校合唱部 [愛媛県]

Niihama City Nishi Junior High School Choir



みなさんこんにちは。新居浜市立西中学校合唱部です。私たちは、昨年に引き続き県のアンサンブルコンテストでグランプリをいただき、2年連続3回目の出場となりました。またこのすばらしいホールで、智恵子のほんとうの空の下で歌えることをとても光栄に思います。

今回は信長貴富さんの『なみだうた』から4曲を歌わせていただきます。人生経験の未熟な私たちですが、これまでの出来事を思い出したり想像したりしながら私たちの『なみだうた』を表現したいと思います。心を込めて歌いますので、聴いてください。

中学校 - 7

福島市立福島第一中学校合唱部 [福島県]

Fukushima First Junior High School Choir



みなさん、こんにちは。そして、ようこそ「花も実もある」福島市へ!地元開催のこの声楽アンサンブルコンテスト全国大会に初出場できることを本当にうれしく思っています。3年生が抜けてしまい、まだまだ未熟な私たちですが、校長先生の「冬、樹は育つ」のお言葉を胸にがんばってきました。先輩方が築かれた『一音入魂』の精神を胸に、「祈り」の気持ちを持ってこの音楽に向かっています。“いま”“ここで”“この仲間たちと”歌えることに感謝して、精一杯歌います。どうぞお聴きください。

中学校 - 8

岡崎市立六ツ美北中学校合唱部 [愛知県]

Mutsumi Kita Junior High School Choir



私たち六ツ美北中学校合唱部は、元気で明るい女子生徒26名で活動しています。初出場で緊張していますが、素晴らしい環境の中で演奏を披露することができるこの機会を得て、本当に幸せに思います。このステージのために、できる限りの力で一つ一つ真剣に音楽と向き合っているうちに、演奏させていただく曲すべてが私たちの大好きなレパートリーになりました。曲の魅力が聴いてくださる方々に伝わるよう、私たちらしく歌えたらと思います。そして、この素敵な機会を与えて下さった方々や私たちを支えて下さっているすべての方に感謝の気持ちを伝えられるように歌います。

PROFILE

中学校-9

福井市明道中学校合唱部 [福井県]

Meido Junior High School Choir



明道中学校は、福井市の中心にある創立63年の歴史ある学校です。校訓に『自啓 互敬 明朗』を掲げ、生徒たちは、日々、文武両道に励んでいます。私たち合唱部は、現在、部員数は1、2年生合わせて17名と少ないですが、これまでの先輩方が大切にしてきた『素直な心・美しい響き』を合唱部のモットーとし、毎日、1年生・2年生が一緒に楽しく活動しています。今回、念願のこの全国大会に出場することができ、練習にも一層力が入っています。歌っている人も聞いている人も幸せになれるような素敵なかいをみなさんに届けます。どうぞお聞きください。

中学校-10

山鹿市立山鹿中学校合唱部 [熊本県]

Yamaga Junior High School Choir



こんにちは。熊本県北部にある温泉の町山鹿市から来ました、山鹿中学校合唱部です。私たちは毎日、①瞬間挨拶②仲間意識③百鍊自得を合い言葉に練習をしています。特に今年は「合唱は仲間づくり」という考えをもとに仲間と協力しながら、百回練習を重ねて初めて自分が会得することができると言う意味の「百鍊自得」の言葉のように、真摯に練習に取り組むことを目指しています。この声楽アンサンブルコンテスト全国大会には今年で連続3回目の出場となりとても光栄に思っています。今回沖縄の音楽に初挑戦します。火の国熊本の熱い歌声でどうぞお聴きください。

中学校-11

大垣市立興文中学校合唱部 [岐阜県]

Kobun Junior High School Choir



岐阜県は「水の都」大垣市からやって参りました。第1回、第2回のコンテストに参加された先輩方から、素敵なかいとそこに響き渡る素晴らしいハーモニーの話を聞き、わたしたちもぜひその舞台に立ちたいという決意を胸に練習に励んできました。夏の大会は運動部の男子を加え、混声で出場していますが、母体は女声合唱です。本日は女性らしい柔らかさや透明感で「見えない雨」や「見えない風」を表現したいと思います。

中学校-12

松本市立信明中学校 [長野県]

Shinmei Junior High School



こんにちは、松本市立信明中学校です。長野県代表として昨年に引き続き二度目の参加となります。昨年この音楽堂で演奏させていただいた時、このホールの素晴らしさに圧倒されました。今年もまたこのホールで演奏できることを本当に幸せに思います。松本市はサイトウキネンフェスティバルが毎年開催される街で、小澤征爾先生の指導のもと、様々なジャンルの演奏会がこの松本で開催され、幼少より質の高い音楽を身近に聴くことができる、音楽活動をするのには大変環境の整った街です。そんな信州から、私達の歌声を届けたいと思います。

中学校-13

綾川町立綾南中学校男声合唱 [香川県]

Ryonan Junior High School Male Choir



皆さん、こんにちは。さぬきうどん有名な香川県。その発祥の地と言われている綾川町からまいりました。僕たちはサッカーチーム、野球部、卓球部、テニス部、陸上部、剣道部というように全員運動部とのかけもちです。しかし、スポーツと同様に歌うことも大好きです。それぞれの運動部の部活動が終わってから約30分、音楽室に集まって練習を積み重ねてきました。全日本合唱コンクールとこの声楽アンサンブルコンテストのダブル全国大会出場が果たせ、喜びでいっぱいです。今日は男声合唱ならではの厚いハーモニーが出来るように頑張ります。どうぞお聞きください。

中学校-14

那覇市立石田中学校合唱団 [沖縄県]

Ishida Junior High School Choir



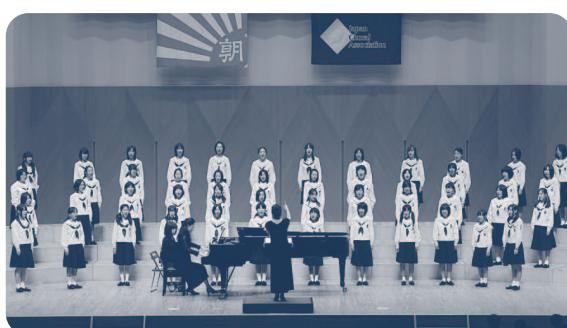
みなさんこんにちは。私たち石田中学校合唱団は、南国沖縄県那覇市の東部に位置し、近隣には世界遺産の「識名園」があり学校からは東シナ海を見渡すことができる場所で活動しています。初めての全国大会出場に嬉しい気持ち一杯で福島にやってきました。

今回演奏する曲は、元々沖縄の民謡として多くの人々に歌い継がれてきたのですが、私たちなりに感じたウチナー魂が表現できるよう歌いあげたいと思います。

中学校-15

白山市立松任中学校合唱部 [石川県]

Matto Junior High School Choir



こんにちは、松任中学校合唱部です。今年、本校は創立60周年を迎えました。その記念の年に全国大会出場を決めることができ、大変光栄に思います。が、今の私たちはまだ未熟で、この福島に集う各校の演奏から多くの刺激を受け、学びの場とする必要性を痛感し、日々努力を重ねてきました。本日演奏する曲は、いずれも詩の内容が魅力的なものです。特に「ウサギの耳」はストーリー性豊かな曲で、ウサギやその他の動物の心情をどのように表現できるかが課題です。緊張でうまく伝えられるかわかりませんが、精一杯演奏致します。どうぞお聞き下さい。

中学校-16

浜松市立都田中学校音楽部 [静岡県]

Miyakoda Junior High School Choir



「音楽の街・浜松」からやって参りました。昨年に続き、この福島の舞台に立てる喜びを部員一同、とても幸せに思っています。今年は顧問の杉山先生のご指導をはじめ、多くの先生方のご支援を受けて日々練習に励んできました。発声などの技術面だけでなく、音楽づくりや歌に対する姿勢についても考えることができます。私たちにとって大きな飛躍の年であったと思います。今日はこの素晴らしい音楽堂に、私たちの精いっぱいの歌声響かせたいと思います。観客の皆様、私たちを支えてくださった先生方や保護者の方々に感謝の気持ちを込めて歌います。どうぞお聞きください。

中学校-17

清泉女学院中学音楽部 [神奈川県]
Seisen Junior High School Choir



皆様、こんにちは。福島市音楽堂の響きの美しさを高校生から伝え聞き憧れの会場で歌える嬉しさと緊張感で一杯です。下校鈴5時までの短時間練習の中、4月の文化祭で上演するミュージカル「ライオンキング」のダンス練習と舞台美術制作に追われつつも、アンサンブルの楽しさと難しさを日々、感じながら練習してまいりました。

今年は、ヨーロッパの現代宗教曲から日本民謡まで、幅広い表現を目指しての選曲、《自然への畏敬の念》と《祈り》の気持ちを、心を込めて歌わせていただきます。どうぞお聴きください。

中学校-18

宮崎市立大淀中学校合唱部 [宮崎県]
Oyodo Junior High School Choir



こんにちは!大淀中学校合唱部です。本校は宮崎の母なる川「大淀川」の畔にある全校生徒650人の歴史ある学校です。宮崎県は、昨年の口蹄疫に引き続き、新燃岳の噴火や鳥インフルエンザなどの問題があり大変なことが続いているが、みんな「がんばろう宮崎」を合言葉に必死に頑張っています。私達も県代表の中学生として、この全国大会で上位入賞を目指し全国から寄せられた励ましの言葉や支援への感謝を、音楽に込めて歌いたいと思います。2年生を中心とした女声合唱です。我が合唱部のモットーは「愛される合唱部」。今日は最高の歌声を届けられるよう頑張ります!

中学校-19

総社市立総社西中学校コーラス部 [岡山県]
Soja Nishi Junior High School Choir



晴れの国・岡山から、音楽の都・福島へ。この音楽堂で演奏させていただける喜びを、あふれ出すような音にできたらいいな…そう願って練習してきました。「歌道一直線」が私達の合い言葉です。「歌音楽の道を極めよ。勉強もスポーツも恋も!?世界平和も環境も…すべての世界に歌道の真髄はつながっている。」と呪文をかける指揮者とともに、この早春の季節、私達は女声合唱の透明な響きを求めてがんばっています。今日は、クリスマスの喜びを歌う曲で幕を開け、そしてクリスマスである星野富弘さんの思いを皆様に届けられるように歌います。

中学校-20

青森市立沖館中学校合唱部 [青森県]
Okidate Junior High School Choir



沖館中学校は、新幹線が開通した新青森駅に一番近い学校です。平成20年度から各種コンクールに参加するようになり、部活のモットーは「仲間を大事にすること。一曲一曲に魂が入った合唱をすること」です。どんな曲でも、詩の内容を理解するために、調べることには相当の時間をかけています。今回は台風15号により沈没した青函連絡船「洞爺丸」の悲劇の実話と、盲目の三味線奏者「高橋竹山」の苦難に満ちた人生を歌った二曲で皆様を感動の世界にお連れしたいと思います。

中学校-21

群馬大学教育学部附属中学校音楽部 [群馬県]

Choir from JHS Affiliated with Gunma University School of Education



こんにちは。今年も三田校長先生、久保副校長先生をはじめ、多くの方々に支えていただきて、この福島市音楽堂のステージに立てますことに、心から感謝いたします。

私達は今年度の全体目標を「日々の努力を惜しまず 納得のいく演奏をしよう～目指すは全国 私達の音楽～」と決め、練習に励んでいます。今年は、ミクローシュ・コチャール氏の合唱組曲「冬のたそがれ」に取り組みました。冬の情景をホールいっぱいに描けるよう、心を込めて歌います。

中学校-22

会津若松市立一箕中学校合唱部 [福島県]

Ikki Junior High School Choir



こんにちは。一箕中学校合唱部です。今回で3度目の出場になります。さて、私達が演奏します楽曲は、歌舞伎踊りの創始者といわれております「阿国」の物語です。安土桃山から江戸時代にかけて、生涯を芸と踊りにかけた「阿国」。そんな「阿国」の生き様を、様々な観点から追究し、練り上げてきました。

しかし、女性としての「阿国」を演じるには、私達は若く、心の奥底まで表現するには難しい部分もありますが、様々な「阿国」の“尽き果てぬ思い” “情愛” “踊りへの情感”を精一杯心を込めて表現したいと思います。

中学校-23

千葉市立泉谷中学校合唱部 [千葉県]

Izumiya Junior High School Choir



こんにちは!私たちは「身体を鍛え、声を鍛え、心を鍛える」をモットーに、毎日楽しく練習に励んでいます。本校は、生徒数が1,000名を超える千葉市一大規模校で、空き教室がありません。練習場所も吹奏楽部と音楽室を共有し、図書室や被服室で練習しています。4月に新設校が本校から分離開校する為、この大会は現部員で参加できる最後の大会であり、しかも全国大会に出場できることは、私たち部員一同のこの上ない喜びです。

今日はこの素敵なホールに、私たちの笑顔と透明感のあるハーモニーを響かせることができるように、心を一つにして歌います。

中学校-24

郡山市立行健中学校合唱部 [福島県]

Koken Junior High School Choir



行健中学校は郡山市北部に位置し、生徒数約660名の学校です。校名の「行健」には「天行ハ 健ナリ 君子ハ以テ 自ラ 疊メテ 息マズ」という由来があります。これは「天の運行は常に正常健全で停滞も変速もしない。君子といわれるひとも同様に、日々自ら努力精進して休むところなく、進歩向上を図るものである。」という意味があります。合唱部員も行健精神にのっとり、良い演奏を目指して日々努力精進しているところです。

まだまだ未熟な私たちですが、今日はたくさんの方々への感謝の気持ちを胸に、一音一音心をこめて歌いたいと思います。

PROFILE

中学校-25

岸和田市立桜台中学校合唱部 [大阪府]

Sakuradai Junior High School Choir



校舎の一番はしつこの普通教室が私たちの活動場所です。

創部7年目の合唱部のバトンを

たった4人の3年生が、私たち1・2年生に繋いでくれました。

福島市の舞台では、先輩方の思いも込めて、精いっぱい歌います。

未熟な演奏ですが、どうぞお聴きください。

中学校-26

鹿児島市立西紫原中学校 [鹿児島県]

Nishi Murasakibaru Junior High School



こんにちは、私たちは鹿児島市立西紫原中学校合唱部です。鹿児島のシンボル桜島の見える音楽室で毎日練習に励んでいます。今回初めて福島市音楽堂の舞台で歌わせていただけることに多くの喜びを感じています。22名の部員の気持ちを一つに、舞台に立てるメンバーもそうでないメンバーも一緒に練習してきました。22名の想いが皆様の心に伝わるように、そして、これまで応援してくださいました多くの方々に改めて感謝の気持ちを込めて歌います。

中学校-27

郡山市立郡山第二中学校 [福島県]

Koriyama Second Junior High School



みなさま、こんにちは。今年もこのステージに立つことができ、みなさまと音楽を共有できることを大変嬉しく思います。私たちは常に周りの方々に支えられ、とても恵まれた環境の中で日々活動できることに心から感謝しています。今年も本校管弦楽部とのアンサンブルで大好きなモーツアルトを演奏することができ、毎日楽しく練習することができました。弦楽の響きとの調和の難しさを感じながらも、お互い聴き合いながら練習することで刺激を受け、高め合ってきました。今日はモーツアルトの音楽の世界を少しでもお伝えできるように心を合わせて精一杯歌いたいと思います。

中学校-28

矢巾町立矢巾北中学校 [岩手県]

Yahaba Kita Junior High School



皆様、こんにちは。

岩手県からまいりました、矢巾北中学校の特設合唱部です。

昨年に引き続き、この素晴らしいステージで歌うことができ、心から嬉しい思うとともに、本当に感謝しています。

部活動の中心である3年生が引退してしまい、大きな不安をかかえながらも、響きのある明るい歌声を目指して練習してきました。

まだまだ未熟ですが、本日は私たちの歌声を、どうぞお聴き下さい。

中学校-29

鶴岡市立鶴岡第三中学校合唱部 [山形県]

Tsuruoka Third Junior High School Choir



皆様こんにちは。山形県の日本海側に位置する庄内地方鶴岡市からまいりました。海と山に囲まれ、空気も食べ物もおいしく、そして何より合唱を愛する人たちに囲まれて、我が合唱部もスクスク成長してきました。この季節になると毎年3~4チームを編成し、アンサンブルにチャレンジしています。今年はマドリガル・わらべうた・そして私たちの3チームにわかつて練習してきました。私たちのチームが、今日このステージに立てるのは、ともに練習してきた仲間があってのこと。仲間へ、そして指導して下さった先生、先輩方、いつも応援してくれている家族、たくさんの人々に感謝しながら、ステージを楽しみたいと思います。

中学校-30

市川市立南行徳中学校合唱部 [千葉県]

Minami Gyotoku Junior High School Choir



南行徳中学校合唱部は創立26年になります。部員は全部で70名。今月30日には第19回の定期演奏会を控え、毎日楽しく練習しています。また、創部以来26年間、ずっと混声で活動してきたことは自慢の一つです。今回は初めて公募審査に応募してみました。通過の喜びもひとしおですが、あこがれの福島音楽堂で演奏できることを部員一同大変うれしく思っています。BUSTOの作品は毎年アンサンブルコンテストでレパートリーとして歌っています。定期演奏会の曲目もあり、今日も南行徳中合唱部らしいサウンドをお届けできれば幸いです。

中学校-31

下市町立下市中学校コーラス部〈ソノリア〉 [奈良県]

Shimoichi Junior High School Choir "Sonoria"



みなさま、こんにちは。昨年、念願の初出場を叶えた先輩たちに続き、今年は私たち13人が元気に明るく輝いてみせます。

私たちの中学校は、春になると桜で有名な吉野山の近く、下市町唯一の中学校です。たくさんの自然に囲まれて日々、仲間達と一緒に大好きな歌を歌っています。そんな私たちのこの一年の目標は「どんなときも笑顔で、一人一人のことを認め合う」です。支えてくださったすべての人々、そして何よりも、数多くのピンチをぶつかり合ってでも乗り切って頑張ってきた私たち13人のために笑顔いっぱい大好きな歌を歌います。聴いてくださる方々の心が温かくなりますように…。

中学校-32

仙台市立八軒中学校合唱部・吹奏楽部 [宮城県]

Hachiken Junior High School Choir & Brass Band Club



こんにちは、杜の都仙台から参加します八軒中学校です。私たちは1年間を通して、吹奏楽・合唱・マーチングといろいろな活動を通して音楽を楽しんでいます。昨年は合唱、吹奏楽共に全国大会に出場させていただき、様々な方から応援と励ましをいただきました。先輩方が引退し、初めての大きなステージでちょっと不安ですが、今日は感謝の気持ちを込めて、八軒らしい生き生きとした演奏をお届けしたいと思います。

PROFILE

中学校-33

仙台市立第一中学校合唱団 [宮城県]
Sendai City First Junior High School Choir



皆様こんにちは。仙台市立第一中学校合唱団です。昨年に続き2度目の全国大会出場決定の知らせを聞き私たちは昨年以上の喜びに湧きました。私たちは、合唱部員と合唱が大好きな有志の団員とで活動しています。練習は主に昼休みに行っています。限られた時間で音楽作りをすること、全員の心をひとつにすることなど、難しさと大変さを感じる日々の連続です。しかし、それをはるかに超える感激が今日はあります。全国大会で、そして素晴らしいホールで歌えるという喜びが皆様に伝われば幸いです。この機会を与えてくださった皆様に、心から感謝いたします。